

12月

ゆりぐみだより



2025年度 12月
尚徳福祉会 おぐら保育園

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋の訪れを感じます。寒い中でも体をたくさん動かして元気に遊ぶ子どもたち。最近の園庭ではドロケイ、バレーボール、植物観察が流行していて、楽しんでいます。

ほいくまつり

市営バスに乗って幸区役所に行きました。バスでの約束をしっかりと確認しました。「他の人もいるから静かに乗る」「座れなかったらつかまる」「降りそこねないように、先生と一緒に降りる」等、子どもたちからでた意見を約束にして、バスに乗ると、しっかりと約束を守って乗車できました。区役所では歌やダンスのコンサートを楽しみました。コンサートが終わると、「お腹すいた～!」「お弁当楽しみ♡」と、嬉しそうに準備をして、お弁当を食べていました。

1週間に2回もお弁当があり、準備が大変だったと思いますが、ありがとうございました！とても喜んでいる子どもたちでした。



発表会準備

子どもたちが劇の題材を決め、役の決定をしました。役を決定するときは、自分のやりたい役をしっかりと伝えることができていました。「小人はかわいいから♡」「この動物大好きだから♡」と、嬉しそうに決めていました。これから少しずつ練習が始まるので担任も楽しみにしています。



バス遠足

カウントダウンをしながらバス遠足を楽しみにしていた子どもたち。数日前に遠足のしおりを作ると、地図を見ながら「こっちが水族館か」「ここにトイレある」と確認したり、スケジュールや水族館にいる生き物を見たりしながら楽しみにしていました。前日のおやつ詰めは大盛り上がりでした。

水族館に着くと作ったしおりを片手にもって水族館を回りました。しおりの写真と実際の水槽の中を見比べてこれは〇〇だねと教えてくれました。特にイルカショーやペンギン、カメ、カニ、タコは行く前から見ることを楽しみと言っていたので、見つけると「いたー!」と、嬉しそうでした。

楽しみにしていたお弁当とおやつも食べ、帰りのバスは楽しかった話で沢山盛り上がりました。子どもたちにとって素敵な思い出になっていると嬉しいです。

